

2020年度 電気機器の見通し

一般社団法人 日本電機工業会(JEMA)では、2020年度 電気機器の見通しを取りまとめたので、以下のとおりご報告いたします。

1. 電気機器の状況

(1) 2019年度の状況

2019年度の世界経済は、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題等、不透明な海外情勢から減速傾向となりました。この影響を受け、わが国経済においては成長の伸びが鈍化しました。また、新型コロナウイルス感染症の広がりが世界経済に新たな懸念を発生させました。

重電分野では、国内において2020年東京オリンピック・パラリンピック開催を見据えた首都圏再開による活況が一部残っているものの、中国経済の減速や世界的なCO₂排出抑制の動きに伴い、石炭火力発電機器市場の縮小が継続している影響があり、前年度を下回る見込みです。

白物家電分野は、ライフスタイルが多様化する中、省エネ製品・高付加価値製品など、消費者ニーズを捉えた製品等が堅調に推移しましたが、白物家電全体では前年度をやや下回る見込みです。また、昨年10月の消費税増税による駆け込み需要とその反動減がみられましたが、年度を通してみるとその影響は2014年度増税時より小さい見込みです。

このような中、2019年度の重電・白物家電機器を合わせた電気機器の国内生産は、5兆3,316億円、前年度比94.3%となる見込みです。また、白物家電機器の国内出荷は、2兆4,561億円、前年度99.5%となる見込みです。

(2) 2020年度の見通し

2020年度の世界経済は、依然継続している米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題、新型コロナウイルス感染症の影響等、景気を減速させる懸念材料に一層注視する必要があります。

重電分野では、米中貿易交渉における第一段階合意により中国を中心とするアジア設備投資は回復に向かうと見ており、前年度を上回る見通しです。

白物家電分野は、上期に昨年度の駆け込み需要に対する反動減がある中、底堅い更新需要に支えられ下期には回復するも、年度では前年度を下回る見通しです。

このような中、2020年度の重電・白物家電機器を合わせた電気機器の国内生産は、5兆3,563億円、前年度比100.5%となる見通しです。また、白物家電機器の国内出荷は、2兆4,079億円、前年度98.0%となる見通しです。

但し、新型コロナウイルス感染症が世界規模で猛威を振り、国内外の経済に多大なる影響を与えています。今後、経済活動に与えた影響から回復するには時間を要すると予想されており、年度生産見通し額については流動的となっています。

【表1】電気機器の2019年度実績見込みと2020年度見通し

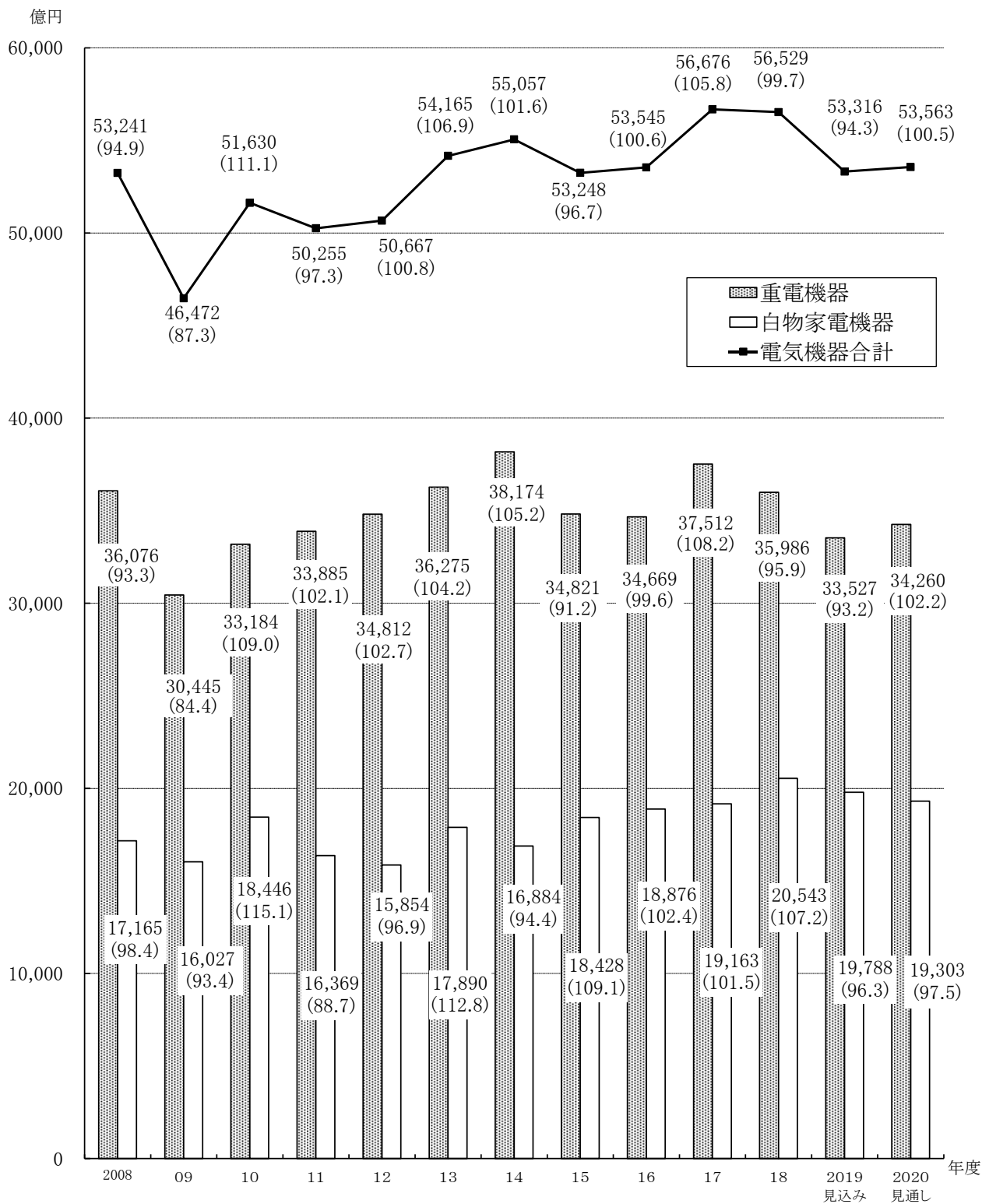
| | | 2019年度実績見込み | | 2020年度見通し | |
|------------|--------|-------------|---------------|------------|-----------------|
| | | 金額 (億円) | 前年度実績比 (%) | 金額 (億円) | 前年度実績 見込比(%) |
| 国内 生産 | 重電機器 | 33,527 | 93.2 | 34,260 | 102.2 |
| | 白物家電機器 | 19,788 | 96.3 | 19,303 | 97.5 |
| | 電気機器合計 | 53,316 | 94.3 | 53,563 | 100.5 |
| 白物家電機器国内出荷 | | 24,561 | 99.5 | 24,079 | 98.0 |

備考1: 国内生産の実績見込み: 2019年度上期は、経済産業省 生産動向統計を適用しました。

2019年度下期見込み及び2020年度見通しは、JEMAが策定しました。

2: 白物家電機器の国内出荷の実績見込み・見通しは、JEMA統計、日本冷凍空調工業会統計(ルームエアコン)をベースに、JEMAが策定しました。

3: 端数四捨五入のため、積上げ値と合計値が一致しない場合があります。



【出所】 実績:生産動態統計
見込み・見通し:JEMA 統計

【図1】電気機器の年度別国内生産額推移

2. 重電機器分野

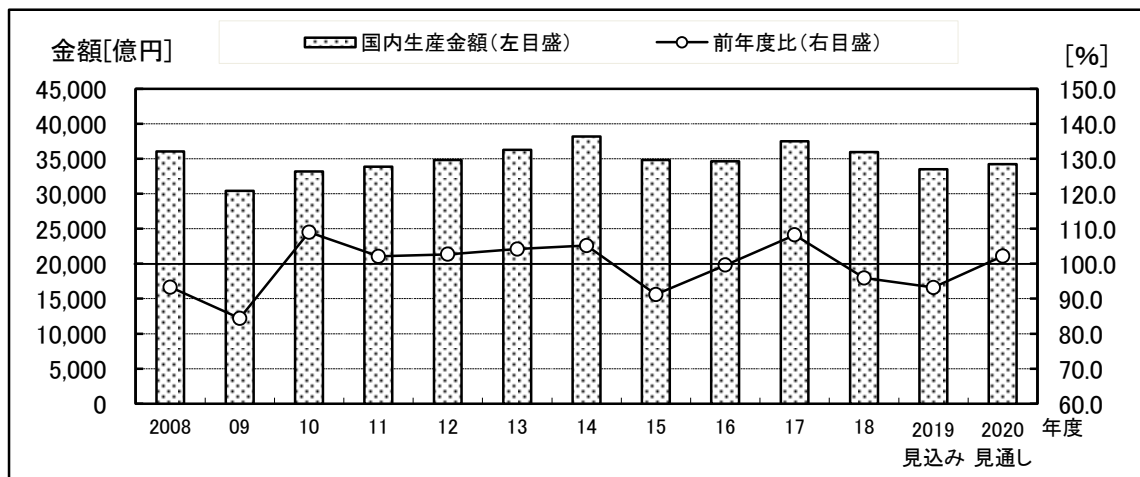
【表2】重電機器の国内生産 2019年度実績見込みと2020年度見通し

| | 2019年度実績見込み | | 2020年度見通し | |
|------------------|---------------|---------------|---------------|-----------------|
| | 金額 (億円) | 前年度実績比 (%) | 金額 (億円) | 前年度実績 見込比(%) |
| 発電用原動機 | 3,413 | 68.3 | 4,058 | 118.9 |
| ボイラ | 1,216 | 44.8 | 1,823 | 149.9 |
| 蒸気タービン | 417 | 46.4 | 429 | 102.9 |
| ガスタービン | 1,781 | 128.8 | 1,807 | 101.5 |
| 回転電気機械 | 9,000 | 95.2 | 9,209 | 102.3 |
| うち、交流電動機 | 2,874 | 90.4 | 2,916 | 101.5 |
| うち、サーボモータ | 819 | 71.4 | 907 | 110.7 |
| 静止電気機械器具 | 6,751 | 94.5 | 6,697 | 99.2 |
| うち、変圧器 | 2,438 | 103.5 | 2,353 | 96.5 |
| うち、電力変換装置 | 3,459 | 86.6 | 3,482 | 100.7 |
| うち、サーボアンプ | 1,105 | 68.7 | 1,222 | 110.7 |
| 開閉制御装置 | 14,363 | 99.8 | 14,295 | 99.5 |
| うち、閉鎖形配電装置 | 2,347 | 111.5 | 2,385 | 101.6 |
| うち、監視制御装置 | 2,390 | 103.3 | 2,215 | 92.7 |
| うち、低圧開閉器・制御機器 | 4,774 | 94.0 | 4,829 | 101.2 |
| うち、プログラマブルコントローラ | 1,031 | 94.3 | 1,000 | 97.0 |
| 重電機器合計 | 33,527 | 93.2 | 34,260 | 102.2 |

備考1: 国内生産の実績見込み・2019年度上期は、経済産業省「生産動態統計」を適用しました。

2019年度下期見込み及び2020年度見通しは、JEMAが策定しました。

2: 端数四捨五入のため、積上げ値と合計が一致しない場合があります。



【出所】 実績・生産動態統計
見込み・見通し: JEMA 統計

【図2】重電機器の年度別国内生産額推移

(1) 2019年度の国内生産実績見込み

2019年度の国内生産は、3兆3,527億円、前年度比93.2%と前年度を下回る見込みです。

発電用原動機は、3,413億円、前年度比68.3%と大幅に減少する見込みです。ガスタービンは、国内、輸出ともに前年度を上回りますが、蒸気タービン及びボイラは、石炭火力発電向け機器市場の縮小が継続している影響により輸出を中心に前年度を下回る見込みです。

回転電気機械は、9,000億円、前年度比95.2%と減少する見込みです。交流電動機は、国内設備投資の鈍化により、前年度を下回る見込みです。さらに、サーボモータは、米中貿易摩擦の影響もあり中国を中心とするアジア設備投資の低調により、前年度を下回る見込みです。

静止電気機械器具は、6,751億円、前年度比94.5%と減少する見込みです。変圧器は、国内電力向けが増加し前年度を上回る見込みです。一方、電力変換装置は、国内向けの太陽光発電用パワーコンディショナの低調に加え、サーボアンプの中国を中心とするアジア設備投資がサーボモータと同様に低調であり、前年度を下回る見込みです。

開閉制御装置は、1兆4,363億円、前年度比99.8%と前年並みとなる見込みです。閉鎖形配電装置は、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催を見据えた首都圏再開発による活況が続いており、監視制御装置は、国内製造業向けが増加し前年度を上回る見込みです。一方、低圧開閉器・制御機器は、プログラマブルコントローラが中国を中心とするアジア設備投資の低調により前年度を下回る見込みです。

(2) 2020年度の国内生産見通し

2020年度の国内生産は、3兆4,260億円、前年度比102.2%と前年度を上回る見通しです。

発電用原動機は、4,058億円、前年度比118.9%と増加する見通しです。ボイラは、国内電力向けを中心に、蒸気タービン及びガスタービンは輸出向けを中心に、前年度を上回る見通しです。ただし、石炭火力発電向け機器市場の縮小が継続している影響により、水準としては低調です。

回転電気機械は、9,209億円、前年度比102.3%と増加する見通しです。交流電動機は、国内設備投資が回復し前年度を上回る見通しです。サーボモータは、米中貿易摩擦の影響が弱まり、半導体や電子部品関連の設備投資が回復し、前年度を上回る見通しです。

静止電気機械器具は、6,697億円、前年度比99.2%と前年度並みとなる見通しです。電力変換装置は、国内向けの太陽光発電用パワーコンディショナの低調が続く一方、サーボンプは米中貿易摩擦の影響が弱まり、半導体や電子部品関連の設備投資が再開されサーボモータと同様に回復し、全体としては前年並みとなる見通しです。変圧器は、国内電力向けが減少し前年度を下回る見通しです。

開閉制御装置は、1兆4,295億円、前年度比99.5%と前年度並みとなる見通しです。閉鎖形配電装置は、前年度に引き続き首都圏の再開発により、前年度を上回る見通しです。また、低圧開閉器・制御機器は、プログラマブルコントローラにて中国を中心とするアジア設備投資の低調が残りますが、他の機器は国内産業向けを中心に回復し、前年度を上回る見通しです。一方、監視制御装置は、国内製造業向けの需要が減少し前年度を下回る見通しです。

[参考] 受注形態別の重電機器 2020年度の生産見通し

【表3】重電機器の国内生産 2019年度実績見込みと2020年度見通し(受注形態別)

| | 2019年度実績見込み | | 2020年度見通し | |
|--------------------|---------------|---------------|---------------|-----------------|
| | 金額 (億円) | 前年度実績比 (%) | 金額 (億円) | 前年度実績 見込比(%) |
| 受注生産品*1 | 13,581 | 93.1 | 13,809 | 101.7 |
| 発電用原動機 | 3,413 | 68.3 | 4,058 | 118.9 |
| 電力・産業向け電気設備 | 10,167 | 106.0 | 9,751 | 95.9 |
| 産業用汎用電気機器*2 | 13,070 | 89.1 | 13,494 | 103.2 |
| その他の重電機器*3 | 6,876 | 102.2 | 6,958 | 101.2 |
| 重電機器合計 | 33,527 | 93.2 | 34,260 | 102.2 |

*1 受注生産品

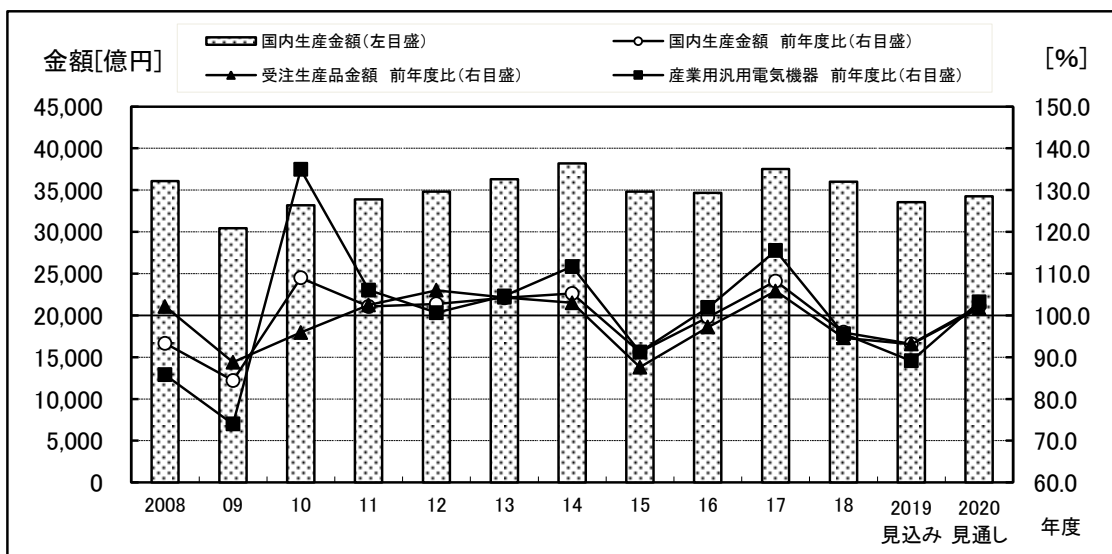
発電用原動機: ボイラ、蒸気タービン、ガスタービン、電力・産業向け電気設備: 電力及び産業(自動車、鉄鋼等)向けの発電機、電動機、変圧器等

*2 産業用汎用電気機器: 汎用インバータ、サーボモータ、プログラマブルコントローラ等。需要先が多岐にわたる、主に標準仕様で生産する量産品。流通は代理店経由が多い。

*3 その他の重電機器: 電気炉、電気溶接機、分電盤等。機器としては受注生産品または産業用汎用電気機器であるが、データとして分類できない機器。

備考1: 国内生産の実績見込み: 2019年度上期は、経済産業省「生産動向統計」を適用しました。2019年度下期見込み及び2020年度見通しは、JEMAが策定しました。

2: 端数四捨五入のため、積上げ値と合計が一致しない場合があります。



【出所】 実績: 生産動向統計
見込み・見通し: JEMA 統計

【図3】重電機器の年度別国内生産額推移(受注形態別)

3. 白物家電機器分野

3.1 国内出荷の状況

【表4】白物家電機器の国内出荷 2019年度実績見込みと2020年度見通し

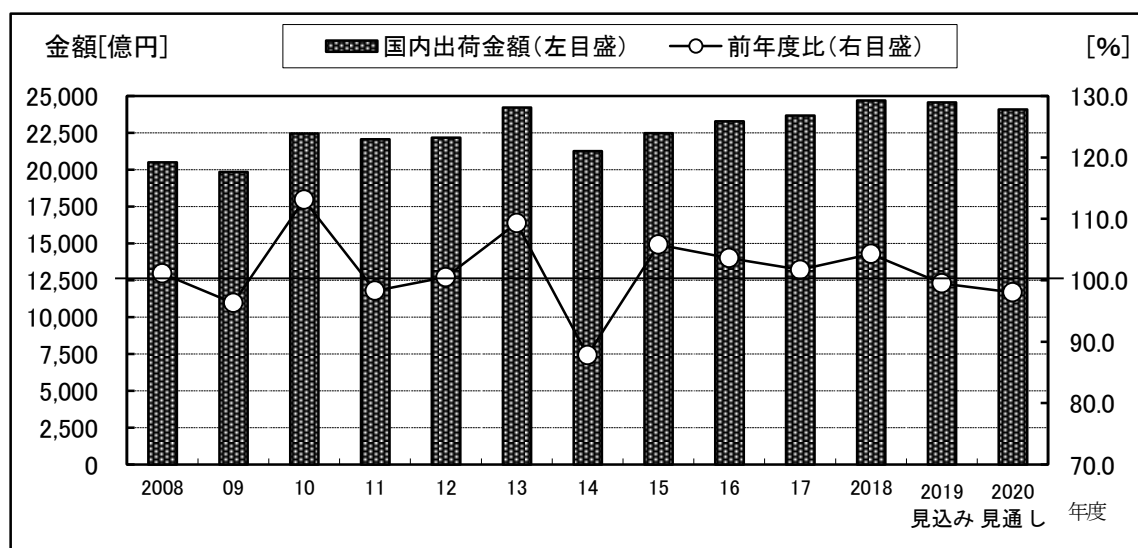
| | 2019年度実績見込み | | 2020年度見通し | |
|--------------|-------------|---------------|------------|-----------------|
| | 金額 (億円) | 前年度実績比 (%) | 金額 (億円) | 前年度実績 見込比(%) |
| ルームエアコン | 7,844 | 97.5 | 7,482 | 95.4 |
| 電気冷蔵庫 | 4,480 | 100.0 | 4,470 | 99.8 |
| 電気洗濯機 | 3,736 | 106.0 | 3,710 | 99.3 |
| 電気掃除機 | 921 | 90.3 | 906 | 98.4 |
| ジャー炊飯器* | 1,101 | 100.1 | 1,092 | 99.2 |
| その他(上記5品目以外) | 6,479 | 99.4 | 6,419 | 99.1 |
| 白物家電機器合計 | 24,561 | 99.5 | 24,079 | 98.0 |

*ジャー炊飯器:保温機能(ジャー)がついた電気炊飯器。

備考1:実績見込み・見通しはJEMA統計をベースにJEMAが策定しました。

なお、ルームエアコンは、日本冷凍空調工業会が発表した台数をベースにJEMAが策定しました。

2:端数四捨五入のため、積上げ値と合計値が一致しない場合があります。



【出所】JEMA統計

【図4】白物家電機器の年度別国内出荷額推移

(1) 2019年度の国内出荷実績見込み

2019年度の国内出荷は、2兆4,561億円、前年度比99.5%と5年ぶりに前年度をやや下回る見込です。

製品別にみると、電気洗濯機は106.0%と上期の増税前の駆け込み需要の影響により、大物洗い・まとめ洗いに対応する大型洗濯機が好調の見込みです。また電気冷蔵庫は100.0%、ジャー炊飯器も100.1%と前年度並となる見込みです。一方、ルームエアコンは、上期は好調に推移したものの、下期は駆け込み需要による反動減や暖冬による影響もあり、年度では97.5%、また電気掃除機はスティック型が好調なもの、キャニスター型の減少傾向の継続により、90.3%と前年度を下回る見込みです。

10月に実施された消費税増税の影響は、年度を通してみると白物家電機器全体では小さい見込みです。

(2) 2020年度の国内出荷見通し

2020年度の国内出荷は、2兆4,079億円、前年度比98.0%と、前年度を下回る見通しです。

製品別では、電気冷蔵庫99.8%、電気洗濯機99.3%、電気掃除機98.4%、ジャー炊飯器99.2%と前年度並の水準を維持する見通しです。一方、ルームエアコンは天候を平年並みと見ると下期の回復は見通すものの、年度で95.4%と前年度を下回る見通しです。前年度上期は梅雨明けから気温が上昇し猛暑日が続いたことや、駆け込み需要により高水準だったことからの減少を見込んでおります。

白物家電機器全体では前年度上期の水準が高かったことから反動減を見通すものの、下期は回復する見通しで、共働き・少人数世帯や高齢者世帯の増加により底堅い買い替え需要に支えられ、また、多様化するライフスタイルの中、高機能・高付加価値製品に対する消費者ニーズが継続する見通しです。

3. 2 国内生産の状況

【表5】白物家電機器の国内生産 2019年度実績見込みと2020年度見通し

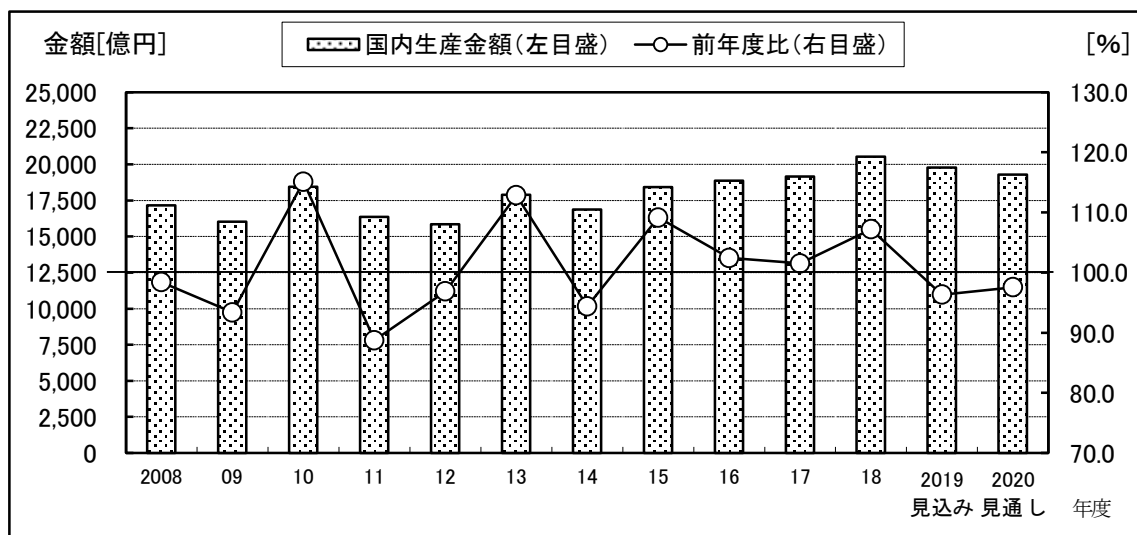
| | 2019年度実績見込み | | 2020年度見通し | |
|--------------|-------------|---------------|------------|-----------------|
| | 金額 (億円) | 前年度実績比 (%) | 金額 (億円) | 前年度実績 見込比(%) |
| ルームエアコン | 6,232 | 96.1 | 6,030 | 96.8 |
| 電気冷蔵庫 | 2,259 | 82.8 | 2,221 | 98.3 |
| 電気洗濯機 | 745 | 100.7 | 726 | 97.4 |
| 電気掃除機 | 295 | 93.8 | 291 | 98.6 |
| 電気がま* | 641 | 91.2 | 639 | 99.7 |
| その他(上記5品目以外) | 9,616 | 109.8 | 9,396 | 97.7 |
| 白物家電機器合計 | 19,788 | 96.3 | 19,303 | 97.5 |

*電気がま：ジャー機能(保温機能)のないものも含む。

備考1：国内生産の実績見込み：2019年度上期は、経済産業省 生産動態統計を適用しました。

2019年度下期見込み及び2020年度見通しは、JEMAが策定しました。

2：端数四捨五入のため、積上げ値と合計値が一致しない場合があります。



【出所】 実績：生産動態統計
見込み・見通し：JEMA 統計

【図5】白物家電機器の年度別国内生産額推移

(1) 2019年度の国内生産実績見込み

2019年度の国内生産は1兆9,788億円、前年度比96.3%と、5年ぶりに前年度を下回る見込みです。

製品別にみると、電気洗濯機が100.7%と前年度を上回る見込みですが、ルームエアコン96.1%、電気冷蔵庫82.8%、電気掃除機93.8%、電気がま91.2%、と前年度を下回る見込みです。国内では大容量製品や高機能・高付加価値製品を主体に生産をしております。そうした中、駆け込み需要による反動減や海外生産を含めた最適地生産の動きもあり、年度全体として前年度を下回る見込みです。

(2) 2020年度の国内生産見通し

2020年度の国内生産は、1兆9,303億円、前年度比97.5%と、前年度を下回る見通しです。

国内生産は大容量製品や高機能、高付加価値製品を主体に堅調に推移するものの、ルームエアコン96.8%、電気冷蔵庫98.3%、電気洗濯機97.4%、電気掃除機98.6%、電気がま99.7%の見通しです。

本資料に関する弊社お問い合わせ先

- 〔重電機器〕 TEL:03-3556-5885 FAX:03-3556-5890
重電部(調査統計課 市村・角田・細田)
- 〔家電機器〕 TEL:03-3556-5887 FAX:03-3556-5891
家電部(調査統計課 宮内・高橋)
- その他 TEL:03-3556-5882 FAX:03-3556-5891
企画部(広報室 熊田・中村)
- URL : <http://www.jema-net.or.jp/>